

# 発見を楽しむ むら歩き

## その2 神守宿と助郷のむらを歩く

津島と聞いて何を思い浮かべますか？ 津島神社、天王祭、天王川公園、本町筋を始めとする古い町並み等でしょうか。しかし、これらは、いずれも、旧津島町のエリア、今の津島市域の西半分のことです。



では、東半分には何があるのでしょう。弥生時代の遺跡、廃寺、城跡、…これらは、今では失われたものですが、長い歴史を持ったエリアです。そこには、昔からこの地で暮らしを営んできた村々があります。

このむら歩きの対象は、旧津島町ではない津島市域の東半分のエリアにある江戸時代と同じ地名を残す村々です。

その郷中は、江戸時代の絵図どおりの様相を残しています。細い道や水路が縦横に走っていた時代の名残も、宅地割もそのままです。神社、寺、地蔵堂、道、水路、宅地割、

稀に、家屋敷までもが江戸時代の絵図そのままに保たれています。そうした村々が、津島の東半分という狭いエリアに数多く残っていることは貴重だと言っていいのではないでしょうか。



こうした村々を歩いて、発見を楽しみませんか？

前回は、百町村・中一色村を歩き、むらにある素敵なものを幾つも発見し、また、秋祭の神楽を見ることもできました。今回は、旧佐屋街道の神守宿とその助郷のむらを歩きます。



### ■■■ 開催案内 ■■■

主催 津島の宝物ひろめ隊

●開催日時 2022年11月27日（日） 午前9時～12時

●集合時間・場所

午前9時 電車でみえる方は、名鉄津島駅の改札口へ

車でみえる方は、津島市役所の駐車場へ（津島市立込町2丁目21番地）

●参加費 500円

●注意事項

・現地には、車を停めておけるところがほとんどありません。

集合場所から車に乗り合わせて現地へ行きます。

・神守宿とその近くの村々を歩きます。歩くことのできる服装・履物でご参加ください。

・当日の緊急連絡先 090-3253-8390（田宮）

●申込先（必ず事前に申し込んでください。住所・氏名・年齢・当日連絡できる電話番号を明記）

〒496-0046 津島市柳原町2-40-3 田宮祥江

Email : tamiya-pegg@clovernet.net.jp